

ABSTRACT

A high frequency heating apparatus 1 includes a door 2. A handle 3 is provided on the door 3 to operate a key 13 which is provided on the door via supporting terminal 15. The key 13 is engaged with a hook 17 and operates a latch switch. The key 13 is attached to the supporting terminal 15 so as to adjust a rattle of the door 3.

- 1 high frequency heating apparatus
- 2 door
- 3 handle
- 8,11 spring
- 13 key
- 14 pin
- 15 supporting terminal
- 16 screw
- 17 hook
- 18 long hole

⑤ 高周波加熱装置

② 実 願 昭 48-126888
② 出 願 昭 48(1973)10月31日
⑦ 考 案 者 仲野親男
門真市大字門真1006松下電器
産業株式会社内
⑦ 出 願 人 松下電器産業株式会社
門真市大字門真1006
⑦ 代 理 人 弁理士 中尾敏男 外1名

⑤ 実用新案登録請求の範囲

ドアーにとりついたハンドルにより操作された
フックに着脱自在に係美するとともにラッチスイ
ッチを作動させるキーを支持金具を介してドアー

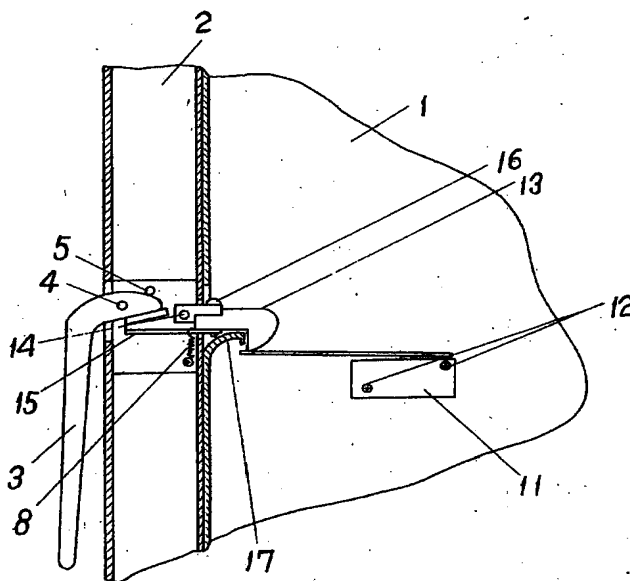
に取付け、ドアーのがたつきを補正するため前記
キーを前記支持金具に寸法調整可能に取付けてな
る高周波加熱装置。

図面の簡単な説明

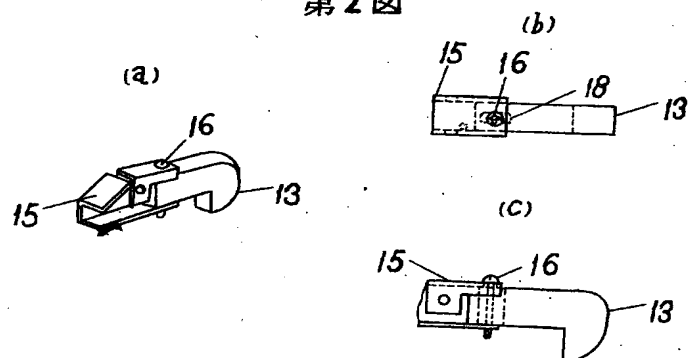
第1図は本考案の一実施例における高周波加熱
装置の要部拡大側断面図、第2図a, b, cはそ
れぞれ支持金具とキーとの関係を示す斜視図、上
面図、および側面図、第3図は従来の高周波加熱
装置の斜視図、第4図は従来の高周波加熱装置の
要部拡大側断面図である。

1……高周波加熱装置本体、2……ドアー、3
……ハンドル、8……戻しばね、11……戻しば
ね、13……キー、14……ピン、15……支持
金具、16……ビス、17……フック、18……
長孔。

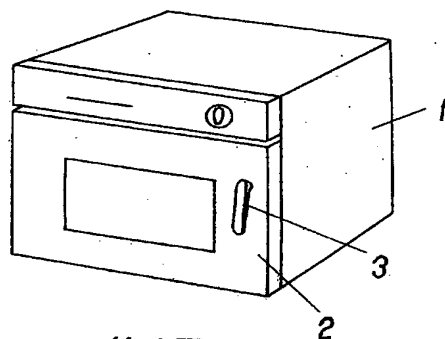
第1図



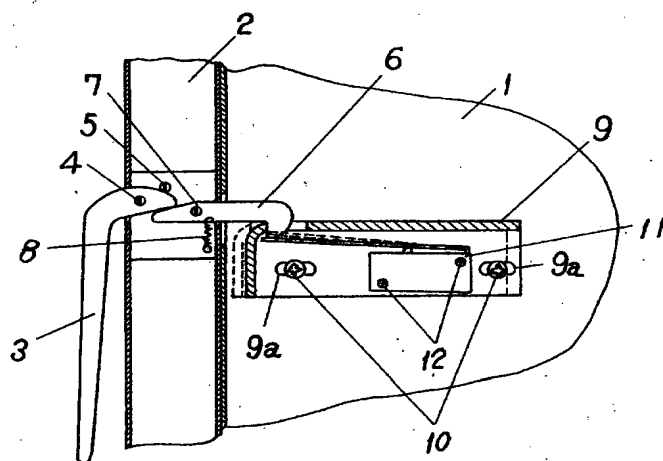
第2図



第3図



第4図



補正 昭50.1.23

図面の簡単な説明を次のように補正する。

明細書第5頁第3～4行目「11……戻しばね」
を「11……ラッチスイッチ」と補正する。

補正 昭50.5.16

図面第1図を次のように補正する。

第1図

